



AVAL DATA CORPORATION

目 次	
目 次	1
はじめに	2
各種ボードのドライバーインストール手順	3
シリアル通信ドライバー(仮想COMドライバー)のインストール手順チャーン・ション・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
COMポートの割り当て手順1	7
お問い合わせ	2

はじめに

本ドキュメントは Windows7 使用時における各ドライバーのインストール手順及び COM ポートの割り当て手順を記載したドキュメントです。

具体的な手順については、「各種ボードのドライバーインストール手順」、「シリアル通信ドライバー(仮想COMドライ バー)のインストール手順」、「COMポートの割り当て手順」をそれぞれ参照してください。

※本ドキュメントの該当機種は以下の機種になります。

こちらに掲載されていない機種につきましては、弊社までお問い合わせ下さい。

- ・ APX-510 (PC メモリ 2GB 以上必要)
- APX-741
- APX-742
- APX-721LP
- APC-480LP (※)
- APM-420B (💥)
- APX-3318
- APX-3313
- ・ APX-3312 シリーズ(APX-3312/2 の場合は PC メモリ 2GB 以上必要)
- APC-3316 シリーズ (※)
- APC-3310 シリーズ (※)
- APX-334 (X)
- APC-335 (※)
- APC-3322A (※)

※32bit 版のみマニュアルインストール可

本説明書に表記されておりますメーカー名及び商品名は各社の商標または登録商標です。

本章では Windows7 使用時における各種ボードのドライバーインストール手順について説明します。 ※Windows7 では、プラグアンドプレイが発生しないため、以下の手順に従いドライバーを手動でインストールして 下さい。



[手順1] スタートメニューより「コントロールパネ ル」を選択します。



[手順2]

「システムとセキュリティ」を選択しま す。



[手順3]

「システム」の「デバイスマネージャー」 を選択します。

🚽 デバイス マネージャー 💼 💷 💌
ファイル(E) 操作(<u>A</u>) 表示(⊻) ヘルプ(<u>H</u>)
▲ 🛁 IM-PWR830
▷ 🔐 DVD/CD-ROM ドライブ
▶11● システム テバイス
トー県 フロッピー ディスク ドライブ
▶ →
▶ 💷 ポータブル デバイス
▶ 雪 ポート (COM と LPT)
▲ 🕞 ほかのデバイス
- 📠 ほかの PCI Bridge デバイス
P C マワスとそのほかのボインティング デバイス
▶ 🖳 モニター
▷ ᇦ ユニバーサル シリアル バス コントローラー

Δ

[手順4]

「ほかのデバイス」より「ほかの PCI Bridge デバイス」を右クリックして「プロ パティ」を選択します。

ほかの PCI Bridge デバイスのプロパティ
全般 ドライバー 詳細 リソース
ほかの PCI Bridge デバイス
プロバイダー: 不明
日付: 利用できません
バージョン: 利用できません
デジタル署名者: デジタル署名されていません
ドライバーの詳細(1) ドライバー ファイルの詳細を表示します。
ドライバーの更新(E) このデバイスのドライバー ソフトウェアを更新します。
ドライバーを元に戻す(B) ドライバーの更新後にデバイスが動作しない場合、以前に インストールしたドライバーに戻します。
無効(D) 選択したデバイスを無効にします。
削除(山) ドライバーをアンインストールします (上級者用)。
 OK キャンセル

[手順5]

「ドライバー」タブより「ドライバーの更 新」を選択します。



[手順6]

「コンピュータを参照してドライバーソフ トウェアを検索します」を選択します。



[手順7] 「参照」を選択します。

フォルダーの参照	
ハードウェアのドライバーを含むフォルダーを選んでください。	
▲ 🍫 CD ドライブ (E:) AVALDATA ^	
Doc 🔒	
🔺 🍺 Driver	
🛛 🛺 AcapLib2 🔤	
▶ 🛺 APX-3312	
▷ 🏭 APX-3313	
▷ 🏭 APX-3318	
VirtualCOM 👻	
フォルダー(<u>E</u>): APX-3312	
OK キャンセル	

6

[手順8]

ドライバー情報ファイル(*.inf)が 格納されているフォルダーを指定し、 OKを選択します。

※左図は APX-3312 を使用する場合で す。

③ ドライバー ソフトウェアの更新 - ほかの PCI Bridge デバイス	x
コンピューター上のドライバー ソフトウェアを参照します。	
次の場所でドライバー ソフトウェアを検索します: E:¥Driver¥APX-3312 ▼ 参照(<u>R</u>)	
☑ サブフォルダーも検索する(I)	
 コンピューター上のデバイスドライバーの一覧から選択します(L) この一覧には、デバイスと互換性があるインストールされたドライバー ソフトウェアと、デバイスと同じカテゴリにあるすべてのドライバー ソフトウェアが表示されます。 	
次へ(N) キャンセ	71

[手順9]

フォルダーを選択しますと[手順 7]の画 面に戻りますので「次へ」を選択し、イン ストールを開始します。



[手順10]

インストール中に左図の画面が表示さ れますので「インストール」を選択しま す。



※ご使用の機種によっては「このデバ イスソフトウェアをインストールします か?」と表示されずに、左図が表示され る場合があります。その場合は、「この ドライバーソフトウェアをインストールし ます」を選択して下さい。



[手順11]

インストールが終了しますと左図の画 面が表示されますので「閉じる」を選択 して画面を閉じ、PC を再起動して下さい。



[手順12]

[手順 1]から[手順 3]を参考にデバイス マネージャーを開き、各種ボードが登 録されている事を確認します。

※APX-3312 の場合は、左図のように [Aip]より [AVALDATA APX-3312(Ima ge Capture Module)]と表示されます。

また、図のように「!」や「×」が付いて いない状態であることを確認してくださ い。

以上で各種ボードのドライバーインスト ールは終了です。 本章ではWindows7使用時におけるシリアル通信ドライバー(仮想 COMドライバー)のインストール手順について説明します。



[手順1] スタートメニューより「コントロールパネ ル」を選択します。



Q

[手順2] 「システムとセキュリティ」を選択しま す。



[手順3]

「システム」の「デバイスマネージャー」 を選択します。

ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H)	
▲ 📇 IM-P M レガシ ハードウェアの追加(L)	D
▷- 🔮 Aip へノレプ(H)	
ארכין אטאיטאלט DVb	1
▷ · 🝙 IDE ATA/ATAPI コントローラー	
▷ === キーボード	
▶ 🚇 コンピューター	
▷ 👰 システム デバイス	
▶ ディスク ドライブ	
▷ 🔩 ディスプレイ アダプター	
▷ 🔮 ネットワーク アダプター	
▷ 🔲 プロセッサ	
▷ 🛃 フロッピー ディスク ドライブ	
▷ · 📲 フロッピー ドライブ コントローラー	
▷ '' ポート (COM と LPT)	
▶ 🖞 マウスとそのほかのポインティング デバイス	
▶- ■ モニター	
▶ - 🖥 ユニバーサル シリアル バス コントローラー	

[手順4]

メニューの「操作」より「レガシハードウェ アの追加」を選択します。



[手順5] 「次へ」を選択します。

ハードウェアの追加		
ウィザードで、ほかのハードウェアをインストールできます。		
このウィザードで、他のハードウェアを検索して自動的にインストールすることができま		
す。または、インストールするハードウェアのモデルがわかっている場合は、一覧から選		
状することもできます。		
インストール方法を選んでください。		
◎ リードウェマを検索して自動的にインフトールする (推復)(c)		
◎ 一覧から進択したハートウェアをインストールする (詳細)(<u>M)</u>		

[手順6]

「一覧から選択したハードウェアをイン ストールする」を選択し「次へ」を選択し ます。

ハードウェアの追加	
次の一覧からインストールするハードウェアの種類を選択してください。	
希望するハードウェアのカテゴリが見つからない場合は、[すべてのデバー	イスを表示] を
クリックしてください。	
共通ハードウェアの種類(日):	
↓ ブリンター	•
「 「 「 ポータブルデバイス	
^{17]} ボート (COM と LPT)	
宴 マルチボート シリアル アダプター	
■メモリ テクノロジ ドライバー	
🔚 モデム	
◆記憶域コントローラー	
■ 赤外線デバイス	=
「管 転送ケーブル デバイス	-
〈 戻る(B) () 次へ(N) :	> キャンセル

[手順7] 「ポート(COMとLPT)」を選択し「次へ」を 選択します。

ハードウェアの追加		[手順8]
このハードウェアのためにインス	ミトールするデバイス ドライバーを選択してください。	「ディスクの使用」を選択します。
ハードウェア デバイスの ディスクがある場合は、	製造元とモデルを選択して [次へ] をクリックしてください。インストールするドライバーの 「ディスク使用」 をクリックしてください。	
製造元 (標準ポート) Microsoft	モデル ・ ■ ECP ブリンター ボート ■ ■ ブリンター ボート ■ ■ フルチボート通信ボート ■	
このドライバーはデジタル署名 ドライバーの署名が重要な到	「 ご 活 通 信 ポート ご ろ されています。 ディスク使用(出)…	
	< 戻る(<u>B</u>) 次へ(N) > キャンセル	



[手順9] 「参照」を選択します。

<i>r</i>					
🛃 ファイルの場所					×
ファイルの場所(1):	🌗 VirtualCOM		-	G 🤌 🖻 🖽 -	
(Pa)	名前	*		更新日時	種類
2	x 64			2009/11/26 15:56	ファイルフォ
最近表示した場所	1 v96			2000/11/26 15:56	ファイルフォ
	avdcom.inf			2009/09/14 10:50	セットアップ
デスクトップ					
(ライブラリ					
コンピューター					
0	•				F.
	ファイル名(N):	avdcom.inf		•	開((0)
ネットワーク	ファイルの種類(工):	セットアップ情報 (*.inf)		-	キャンセル

[手順10]

「SDK-AcapLib2」の CD を挿入して、 [driver]-[VirtualCOM]より「avdcom.inf」 を選択します。次に[開く]を選択しま す。

วดงป-	- ディスクからインストール	×
~	製造元が配布するインストール ディスクを指定したドライブに挿入 して、下の正しいドライブが選択されていることを確認してください。	<u>OK</u> キャンセル
	製造元のファイルのコピー元(<u>C</u>): E¥Driver¥VirtualCOM	参照(<u>B</u>)

[手順11] [手順 9]の画面に戻りますので「OK」を 選択します。

ハードウェアの追加
このハードウェアのためにインストールするデバイス ドライバーを選択してください。
ハードウェア デバイスの製造元とモデルを選択して D太へ] をクリックしてください。インストールするドライバーの ディスクがある場合は、「ディスク使用」 をクリックしてください。
モデル ■ AVALDATA Virtual COM Port
 このドライバー(こは、Authenticode(tm) 署名があります。 ディスク使用(出) ドライバーの署名が重要な理由
< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

バードウェアの追加 ハードウェアをインストールする準備ができました。
インストールするパードウェア:
▲VALDATA Virtual COM Port
新しいソノードウェアのインストールを開始するには、[次へ]をクリックしてください。
(原る(B) 次へ(D) キャンセル



[手順14] 「インストール」を選択します。

ハードウェアの追加
ソフトウェアをインストールしています。お待ちください
サポートするソフトウェアをインストールしています:
AVAL DATA Virtual COM Port
< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

[手順15] インストールが開始されますので、しば らくお待ちください。



[手順16] 「完了」を選択します。



[手順17]

[手順 1]から[手順 3]を参考にデバイス マネージャーを開きます。

図はドライバー登録処理を 2 回行った 結果です。1 回目で「COM3」、2 回目で 「COM4」が登録された事になります。

「ポート(COMとLPT)」に「AVALDATA V irtual COM Port (COM*)」と登録があ る事を確認します。(「*」の番号は自動 的に割り振られます。)

また、図のように「!」や「×」が付いて いない状態であることを確認してくださ い。

以上でシリアル通信ドライバー(仮想 COM ドライバー)のインストールは終了 です。





[手順1]

スタートメニューより、「すべてのプログ ラム」-「AVALDATA」-「avdCOMmng」を 右クリックしてプロパティを選択します。

般 ショート	カット 互換性	セキュリティ	詳細	以前のバージョン
パログラムが以 -ジョンでは問 ってください。 設定の選択	前のバージョンの 題が発生する場 に関するヘルン) Windows で(合、以前のバ Ź	ま正常に ージョン(:動作していたのに、こ(こ合った互換モードを追
			.02	
回 史探t Windows	ンP (Service P	フムを美行する Pack R)	D:	-
[**********	CALLOCIALS L			
設定				
📰 256 色	で実行する			
🕅 640 ×	480 の解像度で	実行する		
📃 視覚う	ーマを無効にす	3		
🔳 デスク	トップ コンポジショ	シを無効にする	5	
🗐 高 DP	I 設定では画面	のスケーリングを	を無効に	ತる
特権レベル				
▼管理	まとしてこのプログ	ラムを実行する	5	
			J	
またで	のユーザーの設	定を変更		

[手順2]

「互換性」タブを選択します。 次に、「特権レベル」の「管理者としてこ のプログラムを実行する」にチェックを 付け「OK」を選択します。





[手順3]

スタートメニューより、「avdCOMmng」を 選択して起動します。

※インストール先のディレクトリから直接「avdCOMmng」を起動する場合は、 [AVALDATA]-[SDK-AcapLib2]-[Tools]-[VirtualCOM]-[avdCOMmng]を右クリ ックし「管理者として実行」を選択します。



[手順4]

[avdCOMmng]を実行しますと、デスクト ップが反転し「ユーザーアカウント制 御」ダイアログが表示されますので「は い」を選択して下さい。

N	umOfBoards	1
В	oard Select	APX-3312#0 -
D	ipSwitchNo	0
P	olling Time [ms]	10
P	olling Rov Size	256
N	umOfCOMPorts	2
С	hannel	CH1:None 👻
		Assign Release
-V	irtual COM Port	СОМ3 🗸
Ce	onnect	
N	lone	

※これより APX-3312 が実装されてい ると仮定します。

[手順5]

「avdCOMmng」を起動した状態です [Board Select]に「APX-3312#*」と表示 されている事を確認します。 (*は APX-3312 のボード ID)

※図のように[Board Select]、に何も表 示されていない場合は、弊社ボードの ドライバー登録が行われていない又は 管理者権限で「avdCOMmng」を実行し ていない可能性があります。

船 avdCOMmng Ver 0.0	.0.2
NumOfBoards	0
Board Select	•
DipSwitchNo	
Polling Time [ms]	-
Polling Rov Size	-
NumOfCOMPorts	0
Channel	
	Assign Release
Virtual COM Port	COM3 -
Connect	
None	
Message	
RegOpenKeyEx error. Rtr	nCode[5]

NumOfBoards	1
Board Select	APX-3312#0 -
DipSwitchNo	0
Polling Time [ms]	10
Polling Rov Size	256
NumOfCOMPorts	2
Channel	CH1:None CH1:None CH2:None
Virtual COM Port —	COM3 -
Connect	
None	

NumOfBoards	1
Board Select	APX-3312#0 -
DipSwitchNo	0
Polling Time [ms]	10
Polling Rov Size	256
NumOfCOMPorts	2
Channel	CH1:None 🗸
	Assign Release
-Virtual COM Port -	СОМЗ -
Connect	COM3 COM4
None	
essage	

[手順6]

APX-3312 はカメラリンクポートを 2CH 搭載していますので、(APX-3313/APX -3318 の場合は Base 側の 1CH のみ) それぞれに COM ポートの割り当てが 可能です。

図では「None」となっていますので、どちらの CH にも COM ポートの割り当てが行われていない状態となっています。

[手順7]

[Channel]で APX-3312 に割り当てる CHを選択します。

[Virtual COM Port]で割り当てる COM ポートを選択します。

その後、[Assign]を選択すると、COMポ ートが割り当てられます。

図では、仮想 COM として「COM3」、 「COM4」が登録されています。

仮想 COM ドライバー登録を行った回数 分、[Virtual COM Port]には、割り当て ることのできる仮想 COM ポートが表示 されます。

NumOfBoards	1
Board Select	APX-3312#0 -
DipSwitchNo	0
Polling Time [ms]	10
Polling Rov Size	256
NumOfCOMPorts	2
Channel	CH1:COM3 Assign Release
-Virtual COM Port -	COM3 -
Connect	
APX-3312#0	
Message	

[手順8]

図は、APX-3312 の「CH1」に「COM3」を 割り当てた状態です。

[Channel]が「CH1:None」→「CH1:COM 3」となっています。

同じ CH に複数の COM ポートを割り当 てる事はできません。

この状態で[Release]を選択すると、割 り当てを解除する事ができます。

以上で COM ポートの割り当て手順は 終了です。

お問い合わせ

お問い合わせは下記までお願いいたします。

本社 町田事業所 営業部	-	042-732-1030
〒194-0023 東京都町田市旭町1丁目 25 番 10 号		042-732-1032

大阪オフィス	06-6886-8989
〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島 7 丁目 1 番 29 号 SONEビル 5F	06-6886-8981

技術的なお問い合わせ		support@avaldata.co.jp	
ハードウェアやソフトウェア等、製品に関する技術的なご質問			
価格・仕様などのお問い合わせ	1		
製品の価格や基本的な仕様、在庫等、製品に関する一般的なご質		<u>sales@avaldata.co.jp</u>	
問			
製品のご案内		http://www.avaldata.co.jp	
お問い合わせ受付時間 : 月曜日~金曜日(祝祭日を除く)/ 9:00~17:00			

Windows7 ドラ	ライバーインストール手順書
2010年2月3日	初版
2010年5月7日	C版
	編集の株式会社アバールデータ
	発行 株式会社アバールデータ
J20M09072C	© 2010 AVALDATA CORPORATION